

土曜日の午後 街へ出かけよう

作詞 作曲 編曲 稲見道仁

土曜日の午後 街へ出かけよう
木漏れ日の道を二人で歩いて
行き交う人にも 友達みたいに
親しそうに話す 君に嫉妬してる

子供の頃に約束したね
世界が終わる日
かならず一緒にいようって

失われてく 自由な時よ
せわしない日々に流されてゆくだけ

(間奏)

いつもより少し早起きをして
街を見下ろせば
ここで生きる事ほこれるよ

友達と僕と君とはしゃいだ
帰り道二人 好きと言いたくて
だけと言えなくて
もどかしいけれど
君をひとりじめ
いつか